

製鐵所罷業續

檢束者二十二名放還さる

七日午後の製鐵所内は中川次右に殊勝としき色多帶來の事務
 長と勞女會代表者五名との會見の場、會談室にては午前より
 の時刻刻々に迫り来るを以て海瀾き中川次長服部技師竹下工場長

課長等の部長會議開會せら
 何れも長官よりの回答を待た
 ねるものゝ如く、製鐵所長は
 會議に列席したり竹下工場長
 は記者の在訪に答へて言葉少く
 自分等の責任を以て斯かる一大
 事件を勃發せしめたるは誠と國

同志會結末

對して申請なしと答たるが早
 くも外部には竹下課長の進運
 ひを出すやも知れず取沙汰を
 せられつゝあり
 式を舉行しボールド工野
 上及次郎の宣言朗讀及び鋼
 工堀職工徳山某同清水第一分
 塊工場の山崎美等の意見陳あ
 り會員五人集會し一時半閉
 七時より再始した
 勞女會に多大の感
 奮を與へた
 式當目勞女會
 各長より一時止
 会場内
 志によりて

労働争議統計表 (二月末日本社)

調査部調査

組合名	工場	職工數	理由	種別	始發時	期間	結果
相模紡績會社	大平場	一六〇〇	増産	同罷罷工	一月四日	十六日	不成功
大日本絹工會社	塚家	一五〇〇	増給及待遇改善	同罷罷工	同九日	十七日	半成功
國池製作所	同	二七〇〇	長給及待遇改善	同	同十日	十七日	成功
千代田製紙會社	岩淵	二五〇〇	賃上げ	同罷罷工	同十五日	十四日	不明
東洋乳業會社	東松	九三〇	同上	同	同廿二日	三日	不明
淺野製鐵所	東京	四〇〇〇	超長課業	同罷罷工	同十七日	繼續中	不明
神戶製鋼會社	神戶	二七〇〇	賃上げ	同罷罷工	同廿六日	三五日	半成功
三井物産石炭會社	門司	三〇〇〇	同上	同	同廿八日	二日	半成功
三井物産石炭會社	長崎	三〇〇〇	同上	同	同廿七日	三日	不明
千代田製鐵所	池田	三〇〇〇	賃上げ	同罷罷工	同廿七日	繼續中	不明
小作	香川	一五九九	賃上げ	同罷罷工	同廿八日	二日	不明
計		八四九九	小作問題	同罷罷工	去月廿五日	四月六日	移住

備考、富士高粉會社、神上工場、八幡製鐵所、大阪鐵工場、日本光學會社、紀州木材労働者會、新幹線工事工友會は同罷罷工、工場閉鎖等を見るに至らざりしも不安と動搖の危険態に陥りたるものなり

「一階」此處で富士は何處に見え
 るんだね」
 「富士山は此の正面に見えます」
 春子の秀明に書いた
 春子の秀明に書いた
 春子の秀明に書いた